

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表： 令和5年 3月 31日

事業所名 ANDY

保護者等数(児童数):14(15) 回収数:11 割合 78.6 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-----|-------------------|--|----------------|
| | | | はい | いいえ | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている | 11 | 0 | 0 | 0 | | 今後も適切な活動スペースの確保を工夫してきたいと思えます。 | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切である | 8 | 1 | 0 | 2 | | もう少し保護者に職員の顔と名前を認知してもらうために、玄関に職員の顔写真と名前等の一覧を掲示します。 | |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 5 | 2 | 0 | 4 | | 施設の構造上限界はありますが、バリアフリー化できる部分に対応していきます。 | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 9 | 0 | 0 | 2 | | 毎日の清掃・消毒を継続して行い、今後も子供たちが利用しやすい空間づくりをしていきます。 | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている | 10 | 0 | 0 | 1 | | 今後もお子様、保護者様のニーズに合わせた計画を作成し支援を行ってまいります。 | |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 9 | 0 | 0 | 2 | | 今後も各項目に合わせた具体的な計画を作成し支援を行ってまいります。 | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 9 | 0 | 0 | 2 | | 今後も計画に沿って支援を行ってまいります。 | |
| | 8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている | 8 | 0 | 0 | 3 | | どのようなプログラムをどのような根拠のもとに行っているかを保護者にもわかりやすい資料でお伝えできるように整備します。 | |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 2 | 0 | 0 | 9 | | 各ご家庭ごとのニーズに応じ、要望があれば企画します。 | |
| 適切な 支 | 10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた | 10 | 0 | 0 | 1 | | 入会時に説明項目についてのチェックリストを作成し、正しく説明と同意が得られるように心がけています。 | |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた | 10 | 0 | 0 | 1 | | 児童発達支援計画の作成時、更新時に面談を行い、疑問点等がないように質問等も受けながら、支援内容を説明しております。 | |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている | 5 | 2 | 0 | 4 | ・もう少し機会があると嬉しいです。 | 今後更にゆとりした相談の機会を増やし、夫婦でのご参加などもしやすい機会を増やしていきます。 | |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 10 | 0 | 0 | 1 | ・もう少し機会があると嬉しいです。 | 今後もお迎え時(帰りの送迎)の際に、当日行った支援内容を保護者様にお伝えいたします。また、日々のご家庭での状況などの情報交換も継続して行います。 | |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている | 9 | 2 | 0 | 0 | ・もう少し機会があると嬉しいです。 | 今後も日ごろの支援の仕方や、心配事などを相談できる機会を増やしていきます。 | |

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表： 令和5年 3月 31日

事業所名 ANDY

保護者等数(児童数):14(15) 回収数:11 割合 78.6 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | | いいえ | わから ない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|---------------------------------|---|----|---------------|---------------|-----|---|--|----------------|
| | | | はい | どちらとも いいない | | | | |
| 又 援 の 提 供 | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている | 4 | 2 | 0 | 5 | ・もう少し機会があると嬉しいです。 ・機会があれば是非参加したいです。 | 保護者会を更に定期開催で行えるように整備していきます。 | |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている | 10 | 0 | 0 | 1 | | 今後も、相談しやすい環境を心がけ、直接のご相談だけでなく、電話や、LINE等でのご相談も継続していきます。苦情があった場合は、今後も運営会社の苦情対策窓口にも報告を行い、全体に事例を共有し、対応を振り返り、再発防止策を取り決めています。 | |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている | 9 | 1 | 0 | 1 | | より意思の疎通が迅速に行えるように、保護者との情報協共システムを改善していきます。 | |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている | 6 | 0 | 1 | 4 | | 新年度から会報を定期的に配布させていただく予定です。 | |
| | 19 個人情報の取扱いに十分注意されている | 11 | 0 | 0 | 0 | | 今後もスタッフに取り扱いについて研修を継続していきたいと思えます。 | |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている | 4 | 0 | 0 | 7 | | 保護者への周知がまだ徹底されていない状況だと感じました。改めて書面での周知を行いたいと思えます。 | |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている | 3 | 0 | 0 | 8 | | 利用児を交え年2回の避難訓練を行っています。散歩にて利用児全員に避難場所の確認を一度は行うようにしています。 | |
| 満 足 度 | 22 子どもは通所を楽しみにしている | 11 | 0 | 0 | 0 | ・波はあるが基本的に楽しんでる様子。 | 今後も、いつでも通所することを楽しみにしていただけるような施設を目指していきたいと思えます。 | |
| | 23 事業所の支援に満足している | 9 | 1 | 0 | 1 | ・世間話程度で構わないので、家庭で子供の頑張った事や、できた事などを話す機会がもっとあると、嬉しいです。困り事→マイナスイメージが強く、子供も駄目な所探してみたいになってしまいがちなので、頑張った事、できた事等→プラスイメージでいい所探しも増やして、子供の前で子供の事をいっぱい褒めてあげたいです。 | これからも、保護者様や利用児のよきサポーターとなれるよう努めます。 | |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。